

3月給食だより



給食室 栄養士 山賀

今年度も終わりに近づきました。子どもたちは4月に比べると、食べ物に興味を持ち、クッキングを通して嫌いなものが食べれるようになるなど、たくましさ頼もしさが備わってきたように感じます。これからも給食を通して、子どもたちの成長のお手伝いをしていきたいと思ひます。



ひな祭りの行事食



ひな祭りには、昔からちらし寿司やハマグリなどのお吸い物を食べる習わしがあります。ちらし寿司のえびには「長生き」、れんこんは「見通しがきく」、豆には「健康でまめに働ける」という縁起担ぎがあります。ハマグリは2枚の貝がぴったり合う様子から、「夫婦なかよく」の意味があります。

食材に込められた意味を知るとより美味しく食べられますね。



リクエスト給食

3月7日のお別れ給食では、ひかり組の子どもたちからのリクエストを受けて、メニューを決定しました。今までの給食で思い出に残っているもの、また食べたいと思うもの、好きな献立などを聞いて牛丼、ほうれん草の納豆和え、トマト、豆腐のお吸い物にしました。

ひかり組のみなさん、ご卒業おめでとうございます。小学校に行っても栄養たっぷりの美味しい給食を食べて元気いっぱい過ごしてね♪



2月のクッキングの様子

年長ひかりでは2月16日におやつでお好み焼きを食べました。お好み焼きの先生に来てもらい、大きな鉄板を使ってみんなの前で焼いてもらいました。お好み焼きをひっくり返すと、「おー！」と歓声が上がっていました。最後に自分でトッピングしてもらい、とても美味しそうに食べていましたよ♪



そら組ではクッキーづくりと初めての包丁練習(白菜・ねぎ)でした。小さな型でしたが、とても器用につくってくれました。包丁練習では、「難しい！」と言いながらも最後までやり遂げる姿がかっこよかったです。たくさん練習して上手になろうね！



3月のお知らせ

ひかり 3月7日 ラストクッキング

